

2017年10月31日

**報道関係者各位**

〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1  
法人事務局広報部広報課  
E-Mail koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
電話 022-264-6423 / FAX 022-264-6478

日本各地の学生ボランティアと宮城の学生ボランティアが交流する  
平成29年度「みやぎ招へいプログラム」開催  
(取材のお願い)

東北学院大学災害ボランティアステーションでは、地域情報を集約・共有し、市町村災害ボランティアセンターや全国の大学と連携し、被災地支援のための活動を行っています。

このたび、日本各地の大学生13名と宮城の大学生12名が交流する宮城県復興大学支援事業「みやぎ招へいプログラム」を東北学院大学が運営事務局として開催いたします。

このプログラムは今後の復興やまちづくりの担い手づくりを目的として、熊本、福岡、兵庫の大学生の学生ボランティアを宮城県に招へいし、宮城の復興経験を学ぶ機会を提供するものです。3日間のプログラムでは、住環境の現状と課題の講義や各大学の活動報告、荒浜小学校施設見学などを予定し、学生間で課題を共有し、今後の復興等について考えます。

メディア各社に学生間の活動の様子を取材いただきたくお知らせいたします。

**開催期間：平成29年11月3日（金・祝）～11月5日（日）2泊3日**

**開催場所：宮城の各地域、東北学院大学土樋キャンパス**

※内容の詳細について次頁をご覧ください。

**招へい者：日本各地の大学生（計13名）**

熊本学園大学（熊本県熊本市）、尚綱大学・尚綱大学短期大学部（熊本県熊本市）

西南学院大学（福岡県福岡市）、神戸学院大学（兵庫県神戸市）、

甲南大学（兵庫県神戸市）、コンソーシアムひょうご神戸（兵庫県神戸市）

**学生スタッフ：宮城県の大学生（計12名）**

東北学院大学、尚綱学院大学、東北福祉大学、宮城学院女子大学

**主催：復興大学災害ボランティアステーション（学都仙台コンソーシアム復興大学部会）**

**共催：大学間連携災害ボランティアネットワーク、  
東北学院大学災害ボランティアステーション**

**【本件に関するお問い合わせ先】**

復興大学災害ボランティアステーション

東北学院大学内担当 其田

TEL. 022-264-6522 FAX. 022-264-6522

E-mail: revolu@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



宮城県 復興大学支援事業  
平成 29 年度「みやぎ招へいプログラム」概要資料

---

事業名称：

日本各地の大学生と宮城の大学生が交流する「みやぎ招へいプログラム」

開催目的：

- ・熊本と福岡と兵庫の大学生を宮城県に招へいし、宮城の復興経験を学ぶ機会をセッティングする。
- ・熊本、福岡、兵庫と宮城の学生ボランティアが交流し、親交を深める機会として、今後の連携づくりの機会とする。
- ・大きな震災を経験した地域の若者が互いを刺激し合い、助け合うことで今後の復興及びまちづくりの担い手づくりの機会とする。

開催期日：

平成 29 年 11 月 3 日（金、祝日）から 11 月 5 日（日）の 2 泊 3 日

開催場所：

宮城の各地域、東北学院大学キャンパス教室  
※東北学院大学土樋キャンパス（メイン会場）

招へい者：日本各地の大学生 合計 13 名 ※以下、順不同

- 熊本学園大学（熊本県熊本市） 3 名
- 尚綱大学・尚綱大学短期大学部（熊本県熊本市） 2 名
- 西南学院大学（福岡県福岡市） 2 名
- 神戸学院大学（兵庫県神戸市） 2 名
- 甲南大学（兵庫県神戸市） 1 名
- コンソーシアムひょうご神戸（兵庫県神戸市）推薦枠学生 3 名

学生スタッフ：宮城県の大学生 合計 12 名 ※以下、順不同

- 東北学院大学（宮城県仙台市） 6 名
- 尚綱学院大学（宮城県名取市） 2 名
- 東北福祉大学（宮城県仙台市） 3 名
- 宮城学院女子大学（宮城県仙台市） 1 名

実施形態：

主催・復興大学災害ボランティアステーション（学都仙台コンソーシアム復興大学部会）  
共催・大学間連携災害ボランティアネットワーク、  
東北学院大学災害ボランティアステーション

プログラム（予定）：

11月3日（金、祝日）

- 午前 熊本組、福岡組、兵庫組が仙台空港着、東北学院大学土樋キャンパスへ
- 12:30 参加学生受付スタート、昼食
- 13:00 オリエンテーション（自己紹介・アイスブレイキング）
- 14:30 講義「東日本大震災における住環境の現状と課題-皆さんへ期待すること-」  
講師：飯塚 正広氏（つながりデザインセンター・あすと長町 代表理事、一般社  
団法人医療福祉事業推進機構 常務理事）
- 16:30 各大学の活動報告共有
- 18:30 秋保温泉華の湯へ移動
- 19:30 夕食、懇親会（学生メイン）
- 21:30 1日目のプログラム終了

11月4日（土）

- 9:00 秋保温泉華の湯フロント周辺集合・出発、荒浜小学校へ
- 10:00 荒浜小学校着、館内説明受講・施設見学
- 11:30 南三陸町へ移動、昼食
- 14:00 南三陸町観光協会着、南三陸町観光協会での東北学院大学学生語り部受講&本日の振り返り
- 18:30 民宿ながしず荘に向けて出発
- 19:00 民宿ながしず荘に到着、夕食
- 21:00 2日目のプログラム終了

11月5日（日）

- 7:30 朝食
- 8:30 民宿ながしず荘から石巻専修大学へ移動
- 10:00 ワークショップ「石巻復興ワークショップ」（石巻専修大学でのプログラム）
- 12:00 昼食
- 13:00 ワークショップ「石巻復興ワークショップ」
- 15:00 ワークショップ終了、まとめ
- 16:00 仙台空港へ出発
- 17:00 仙台空港着

#### 【プログラム運営事務局】

復興大学災害ボランティアステーション（学都仙台コンソーシアム復興大学部会）

東北学院大学内担当 其田

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1

TEL. 022-264-6522 FAX. 022-264-6522

E-mail : revolu@mail.tohoku-gakuin.ac.jp